

行政評価シート

事業番号	6
所管課名	消防署

1. 評価対象事業名等

事業名	街頭消火器更新事業
総合計画実施計画事業 (認定番号:事業名)	なし
行政改革大綱実施計画事業 (細目コード:事業名)	なし

2. 事業内容・事業費等

事業目的	町内に設置してある老朽化した街頭消火器を更新し、火災発生時の初期消火活動の強化・充実を図る。						
事業内容	街頭消火器の更新を行う。消火器の有効期限は8年であるが定期的に管理を行うことにより、10年を1サイクルとして年間150本の更新を行う。 ※町内約1500本設置						
根拠法令・条例等	大磯町地域防災計画						
執行体制	<input checked="" type="checkbox"/> 町職員実施 <input type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他()						
事業費 (財源内訳) (千円)	年度	総額	一般財源	国庫支出金	県支出金	起債	その他
	H22(決算)	1,774	1,774				
	H23(決算)	1,401	1,401				
	H24(予算)	1,765	1,765				
事業費内訳	街頭消火器購入:1,497千円、街頭消火器格納箱購入105千円、街頭消火器20型産廃処理手数料及び街頭消火器20型格納箱産廃処理手数料163千円						

3. 指標値の推移

事務事業の各種指標の年度実績及び見込み、目標		単位	H22 (実績値)	H23 (実績値)	H24 (見込み又は計画値)
(指標名)					
対象指標 (対象者数等)	① 大磯町民(4/1現在の人口)	人	32,776	32,791	32,587
	② 更新予定数	本	150	150	150
活動指標 (活動量)	① 火災発生時の街頭消火器使用実績	件	1	1	0
	② 更新数	本	150	106	150
成果指標 (達成度等)	① 更新状況	(自由記入欄) 平成8年頃集中的に配置した経過があるため10年以上経過している街頭消火器が設置されている状況です。			
	② 消防署管理当初からの街頭消火器使用実績	件			
		(自由記入欄) 平成8年～平成24年10月までの間、21件の火災で使用された。			

4. 事務事業の評価

妥当性	実施手段・主体は妥当か。	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他()
理由		消防署で円滑に事業を遂行している。また事業の性質上、消防署が実施主体となるのは妥当と考える。
成果	意図した成果が上がっているか。	<input type="checkbox"/> 上がった <input checked="" type="checkbox"/> おおむね上がった <input type="checkbox"/> あまり上がらなかった <input type="checkbox"/> その他()
理由		老朽化した街頭消火器の更新を行っているが、10年以上経過している消火器が約750本設置されている。
効率性	コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input type="checkbox"/> おおむね効率的 <input checked="" type="checkbox"/> やや非効率 <input type="checkbox"/> 非効率
理由		火災発生時の使用実績や近隣市町の設置状況からすると、やや非効率である。
総合評価 (担当課の自己評価)	コストの削減等を図ったか。	<input checked="" type="checkbox"/> 削減した <input type="checkbox"/> 削減できなかった <input type="checkbox"/> 削減の余地は無い <input type="checkbox"/> その他()
理由		平成16年に20型消火器から10型消火器へ変更を行った。 平成20年度約1800本の設置から約1500本へ削減を行った。(町民・地区長・議会に周知報告)
		<input type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性は良好で、現状のまま継続する <input type="checkbox"/> B 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、さらに改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> C 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> E 事業継続の必要性が低い
		評価の判断理由 近隣市町と比較すると人口比で2倍以上の設置率となっている。

5. 改善の方向性 ※総合評価Aの場合は記入不要

近隣市町と比較すると、人口比で約2～3倍の設置率となっているため、近隣と同様の設置率にするとともに、大磯町地域防災計画に記載のとおり各家庭での消火器の普及啓発に努め初期消火の充実・強化を図る。

所管課名	消防署
事業名	街頭消火器更新事業

事業番号	6
------	---

評価対象 選定理由等	<input type="checkbox"/> 予算規模が大きな事業 <input type="checkbox"/> 今までに事業仕分けや行政評価の対象になった事業 <input type="checkbox"/> 行政改革実施計画に位置付けられている事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (近隣市町の設置率なども参考にし、設置の在り方や今後の方向性などについて検討する必要がある。)		
評価選定に対する 所管課の見解	<p>評価対象に選定された理由に対する所管課の考え方</p> <p>近隣市町より2~3倍の設置率で、10年以上経過している消火器も約750本設置されている。老朽化した消火器の事故防止及び設置本数の見直しを行うため、街頭消火器の今後の方向性について外部評価をいただきたい。</p>		
外部 評価 結果	総合評価結果	<input type="checkbox"/> A 現状どおり事業を進めることが適当 (適当) <input type="checkbox"/> B 事業の進め方を改善し事業を継続 (改善・継続) <input checked="" type="checkbox"/> C 事業規模・内容、事業主体の見直し (抜本の見直し) <input type="checkbox"/> D 事業の休・廃止を検討 (休・廃止)	
	評価コメント	<p>事業の目的は家庭用消火器の補完であるので、まずは家庭用消火器の普及状況の調査と使い方等の周知徹底が必要である。さらに設置基準を定めるなど、事業の抜本的な見直しが必要である。</p>	
次年度事業への 取組み状況	<p>外部評価結果を受け、次年度事業への取組み状況などの反映結果</p> <p>予算額: 547 千円 記入日: H25.3.15</p> <p>改善点など:</p>		
	<p>平成25年度は、家庭用消火器の設置状況調査を行ったうえで、街頭消火器の設置基準等の作成について検討していきます。また、家庭用消火器の普及啓発及び街頭消火器の使用目的ならびに使用方法を広報紙やHPを活用して町民に周知していきます。</p>		
		外部評価委員会からのコメント	記入日: H25.3.21
<p>評価結果を受けての前向きな取組み姿勢は評価できる。家庭用消火器の設置状況調査を行ったうえで、街頭消火器の設置基準等を平成25年度中に作成していただきたい。</p>			